

日本フィル 杉並公会堂シリーズ 2026-2027
日本フィル 第85回 杉並定期演奏会

大河ドラマ曲ベストセレクション

～時代を超える革新者たちの共演



©飯田耕治

2027 1.17 日
15:00開演[14:15開場]
杉並公会堂
大ホール

指揮: 広上淳一
フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)

チェロ: 水野優也

管弦楽: 日本フィルハーモニー交響楽団

ドヴォルジャーク: チェロ協奏曲
大河ドラマテーマ曲特集

赤穂浪士(1964年/芥川也寸志)

徳川慶喜(1998年/湯浅譲二)

篤姫(2008年/吉俣良)

八重の桜(2013年/坂本龍一)

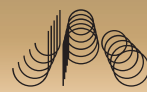
麒麟がくる(2020年/ジョン・グラム)

青天を衝け(2021年/佐藤直紀)

豊臣兄弟!(2026年/木村秀彬)

※曲順は変更する場合がございますので、予めご了承ください。

©Yuji Ueno



日本フィルハーモニー交響楽団
共演を、熱いウェブに

©Masaaki Tomitori

全席指定 S ¥5,300 A ¥4,200 B ¥3,100

杉並公会堂チケットメンバーズ(オンライン): 9月15日[火] 11:00～/一般(電話03-5347-4450・オンライン): 9月16日[水] 11:00～/窓口: 9月17日[木] 11:00～

主催: 杉並公会堂[(株)京王設備サービス]、(公財)日本フィルハーモニー交響楽団

協賛: 丸美屋食品工業株式会社、根本特殊化学株式会社、株式会社興建社、武蔵商事株式会社 後援: 杉並区

※未就学児の入場はご遠慮ください。※公演中止以外でのチケット料金払い戻しはいたしません。※公演内容は予告なく変更となる可能性があります。

*決済手数料と発券手数料はチケット購入者負担 *杉並公会堂チケットオンラインにて完売の場合、電話予約・窓口販売なし

*[杉並公会堂チケットメンバーズ]は[杉並公会堂チケットオンライン]でのチケット予約に限り有効な会員制度につき、電話等での予約の場合は会員特典を適用いたしかねます

*[杉並公会堂チケットメンバーズ]への登録代行、お客様の機器を使つての予約代行はいたしかねます

車椅子席・介助者席をご希望の方はお電話にてお問合せください 託児サービス(事前申込制・有料)がございます 詳細はマザーズ(0120-788-222)へお問い合わせください



チケットオンライン

Suginami
Koukaidou

20th

大河ドラマ曲ベストセレクション ～時代を超える革新者たちの共演

広上淳一（指揮者） Junichi HIROKAMI, Conductor

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送響、コンサートヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィルのポストを歴任、このうちノールショピング響とは94年に来日公演を実現、さらに米国ではコロンバス響音楽監督を務めヨーヨー・マ、五嶋みどりをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。

近年では、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、スイス・イタリア管、モンテカルロ・フィル、バルセロナ響、ビルバオ響、ポーランド国立放送響、スロヴェニア・フィル、サンクトペテルブルク・フィル、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ、ラトビア国立響、ポルティモア響、シンシナティ響、ヴァンクーヴァー響、サンパウロ響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ指揮の分野でもシドニー歌劇場デビューにおけるヴェルディ《仮面舞踏会》、《リゴレット》が高く評価されたのを皮切りに、グルック、モーツァルトからブッチェーニ、さらにオスバルト・ゴリホフ《アイナダマル》の日本初演まで幅広いレパートリーで数々のプロダクションを成功に導いている。

2008年4月より京都市交響楽団常任指揮者を経て2014年4月より常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー、常任指揮者として13シーズン目の2020年4月より2022年3月まで京都市交響楽団第13代常任指揮者兼芸術顧問を務めた。2015年には同団とともにサントリー音楽賞を受賞。現在はマレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティストティック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団 フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

2024年第75回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。



©Masaaki Tomitori



©Yuji Ueno

水野優也（チェロ） Yuya MIZUNO, Violoncello

1998年東京都生まれ。2025年第76回ブラハの春国際音楽コンクール・チェロ部門にて、アジア人として初の優勝を果たし、あわせて4つの特別賞を受賞。

第89回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞（聴衆賞）、黒柳賞、徳永賞、そして全部門を通じて最も印象的な演奏に贈られる増沢賞を受賞。第13回東京音楽コンクール第1位および聴衆賞、第23回コンセル・マロニエ21第1位、2024年エンリコ・マイナルディコンクール第1位など、国内外の主要コンクールで高い評価を得る。

ブラハ交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、大阪交響楽団、京都市交響楽団などと共演。ソリストとしての活動に加え、国内外でのリサイタルや室内楽公演、国際音楽祭への出演など、ヨーロッパと日本を中心に幅広い演奏活動を展開。ドイツ・ドレスデン音楽祭、リヒテンシュタイン国際音楽アカデミー、草津夏期国際音楽アカデミーなどよりスカラシップを受けマスタークラスに参加。ローム ミュージック ファンデーション、江副記念リクルート財団奨学生。

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コースを特待生として修了後、ハンガリー・リスト・フェレンツ音楽大学にてミクロージュ・ペレーニに、ザルツブルク・モーツァルトウム大学にてクレメンス・ハーゲンに師事し、修士課程を修了。2023年、NOVA Recordより「水野優也×反田恭平 コダーイ:無伴奏チェロ・ソナタ&ショパン:チェロ・ソナタ」でCDデビュー。同年、オクタヴィア・レコードより高崎芸術劇場でのライブを収録したCDもリリース。

現在、ジャパン・ナショナル・オーケストラのコアメンバーとしても活動中。使用楽器は、1710年製 PIETRO GIACOMO ROGERI（公益財団法人サントリー芸術財団）、弓は F.TOURTE（住野泰士コレクション）を、それぞれ貸与されている。

日本フィルハーモニー交響楽団（管弦楽） Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。

創立当初より幅広いレパートリーと斬新な演奏スタイルで、ドイツ・オーストリア系を中心としていた当時の楽壇に新風を吹き込み、大きなセンセーションを巻き起こした。

2023年9月よりカーチン・ウォンが首席指揮者を務め、その独創性と真摯さに裏付けられた音楽作りが注目されている。近年の高い演奏力と積極的なプログラミングは「21世紀の日本のオーケストラが目指すべき方向を明確に示す」と評価され、ミュージックペンクラブ音楽賞を受賞した。桂冠名誉指揮者小林研一郎、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）広上淳一という指揮者陣を中心に年間約140回のオーケストラ公演を行っている。杉並公会堂を本拠地とし、芸術性と社会性を両輪に、「温かき」「人に寄り添う」土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、世界へ、音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。

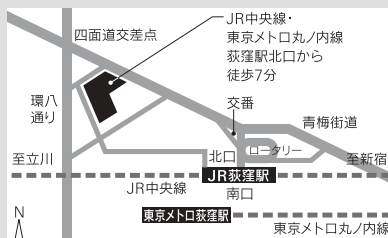
オフィシャル・ウェブサイト <https://japanphil.or.jp>

X(旧Twitter) @Japanphil Instagram @japanphil.official

(2026年8月現在)



©飯田耕治



杉並公会堂
Suganami Koukaidou

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
<https://www.suganamikoukaidou.com/>

Tel: 03-5347-4450
(11:00~18:00/臨時休館日を除く)

託児サービス(事前申込制・有料)

イベント託児®マザーズへ直接
お申込みください。(締切りは公演の一週間前)

☎ 0120-788-222

(月~金:10~12時、13~17時/土日祝休)

託児料金 (税込)	0歳児~1歳児	3,000円
	2歳児~12歳	2,000円